

平成28年度五霞町役場温室効果ガス削減計画実施結果

役場では、地球温暖化の原因とされる温室効果ガスを削減するため、主な公共施設の電気使用量及び公用車燃料使用量について、排出量の抑制に取り組んでいます。

平成28年度の電気使用量は目標値の546,000kwhに対して、実施結果は436,000kwhと20%以上削減できました。(表1)また、公用車燃料使用量についても、目標値の26,400ℓに対して20,400ℓの結果となりました。(表2)

電気使用量を二酸化炭素排出量に換算すると約242,000kgが、公用車燃料は約47,000kgが、それぞれ排出された計算になります。一般家庭から排出される二酸化炭素排出量は、年間で約5,900kgと言われていますので、約12世帯分が計画以上に達成できました。

お問い合わせ

生活安全課 生活環境G
☎(84)3618 (直通)

(単位:kwh)

(表1)

施設名	基準年の電気使用量	平成28年度		比較増減 (対基準年)	削減率(%) (対基準年)
		目標値	実施結果		
五霞町役場本庁舎	236,821	225,261	178,462	△58,359	△24.6
五霞ふれあいセンター	28,617	27,217	33,527	4,910	17.2
ごか西児童館	13,833	13,153	9,879	△3,954	△28.6
ごか南児童館	12,807	12,207	8,702	△4,105	△32.1
保健センター	67,764	64,484	53,841	△13,923	△20.5
中央公民館	118,423	112,663	78,366	△40,057	△33.8
B&G海洋センター	96,492	91,772	73,912	△22,580	△23.4
合計	574,757	546,757	436,689	△138,068	△24.0

(単位:ℓ)

(表2)

基準年の燃料使用量	平成28年度		比較増減 (対基準年)	削減率(%) (対基準年)
	目標値	実施結果		
27,251	26,491	20,498	△6,753	△24.8

※算定方法

〔電気量〕 排出量 (kg-CO₂) = 電気使用量 (kwh) × 排出係数 (0.555)

〔公用車燃料〕 排出量 (kg-CO₂) = (燃料使用量 (ℓ) × 単位発熱量 (34.6)) × 炭素排出係数 (0.0183) × 44/12

クールチョイス国民運動に賛同しました

町では6月15日に、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (＝賢い選択)」に賛同しました。

『COOL CHOICE (＝賢い選択) 国民運動』とは、平成42年度の温室効果ガスの排出量を平成25年度比で26%削減するという目標達成のために、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動です。

町では、「クールビズ推進」や「グリーンカーテンの設置」などに取り組んでいます。

グリーンカーテンを設置しました

省エネ・地球温暖化防止への取り組みの一環として、今年も庁舎前にリュウキユウアサガオのグリーンカーテンを設置しました。7月中旬には、苗の高さは約3mまで成長し、青紫色の花が咲き始めました。

グリーンカーテンは、窓からの日差しを遮り、室内温度の上昇を抑制するとともに、植物の蒸散作用によって周囲を冷やすことが期待できます。



未来のために、いま選ぼう。

